

日本原子力研究開発機構の展示施設に関する対応方針

1. 平成23年度末までに展示施設としての運営を停止するもの(5施設)

施設名	所在地	24年度以降の方針
アクアトム	福井県敦賀市	24年度以降は、産学連携を中心とする施設として活用することも含め検討。
エムシースクエア	福井県敦賀市	24年度以降は、プレスセンター・会議室、職員等の教育研修の場として活用。また既設の展示物は視察者等への説明に利用。
アトムワールド	茨城県那珂郡東海村	24年度以降は、福島県住民ホールボディカウンタ測定受付・結果説明の場として活用。また既設の展示物は視察者等への説明に利用。
テクノ交流館リコッティ	茨城県那珂郡東海村	既に平成23年度から展示館運営は停止済み。現在、 <u>核不拡散・核セキュリティ支援センター</u> （22年12月設置）やリスクコミュニケーション等の場として活用中。今後の活用方策等については更に検討。
人形峠展示館	岡山県鏡野町	24年度以降の活用方策等については今後検討。また既設の展示物は視察者等への説明に利用。

正：核不拡散・核セキュリティ総合支援センター

2. 本年夏に向けて見直しの検討をするもの(4施設)

施設名	所在地
大洗わくわく科学館	茨城県大洗町
きつづ光科学館ふおとん	京都府木津川市
むつ科学技術館	青森県むつ市
ゆめ地創館	北海道幌延町